東京農業アカデミー事業

➢ 今後の東京農業の担い手を確保・育成するため、都内への就農希望者及び都内の農業者の全てを対象として、就農検討期から経営発展期に至るまでの各ステージに応じた研修等を実施する。

①総合相談窓口
・相談者の技術レベルや意向等を受け、適切な研修等を斡旋

就農検討期	就農準備期	就農初期	経営発展期

他分野からの新規参入者

②情報発信、就農PR
・都内の就農情報の提供や農業現地視察ツアー開催による就農イメージ醸成

③短期農業体験等
・指導農業士の下で短期間（3～5日）の農作業体験研修を実施

④新規就農者育成研修
・フィールドを活用した実践的な農業技術を習得する2年の研修

農業後継者

⑤技術研修
・農林総合研究センターで栽培技術等を体系的に学ぶ1年の研修

親元就農者

農業法人等で十分な経験を積んだ独立就農者

就農者（基礎を固めたい人）

⑥基礎研修
・就農後に知識・技術・経営のフォローアップを行う2年の研修
・指導農業士が持つ栽培技術を習得する技術研修
（20日程度）

農業者（さらなるステップアップを目指す人）

⑦高度栽培技術
・ICT等の農業者ニーズを踏まえたテーマ別講習会の開催

⑧経営戦略
・収益力向上やコスト削減等により、経営高度化を支援する講座の開催